



海浜幕張駅 帰宅困難者対策実働訓練

(訓練実施日 平成30年11月7日)

千葉市役所総務局危機管理課

令和元年5月30日

1

行政機関以外の訓練の参加者

区分	主な機関名
交通機関	JR海浜幕張駅、京成バス
一時滞在施設	幕張メッセ、千葉中央看護学校、 県保健教育センター、県保健医療大学
宿泊施設・ 商業施設等	駅周辺ホテル、イオン、千葉ロッテ、ベイフェム、 ウェザーニューズ、幕張新都心まちづくり協議会、 神田外語大学、プレナ幕張 など
帰宅困難者	千葉中央看護学校、千葉市身体障害者連 合会、千葉市国際交流協会 など

約220人が参加(うち帰宅困難者役 約100人)

2

訓練の想定規模

千葉市直下を震源とする大規模地震が発生
地震の規模は、
マグニチュード7.3と推定、市内震度6強の揺れ

JR海浜幕張駅で、
交通機関(JR・バス)の運行停止
多数の帰宅困難者が発生

3

訓練の特徴

- 負傷者や身体障害者への対応
- 東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた外国人への対応

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、幕張メッセで、7種の競技が行われる予定です。

4

訓練当日の流れ

- 9:30 訓練参加者集合・訓練の説明
通信訓練を開始
- 9:50 JR海浜幕張駅構内で利用者保護訓練
- 10:10 帰宅困難者に対し情報提供訓練
- 10:25 幕張メッセへの誘導訓練
- 10:35 幕張メッセでの受入訓練
- 11:20 意見交換会
- 11:50 訓練終了

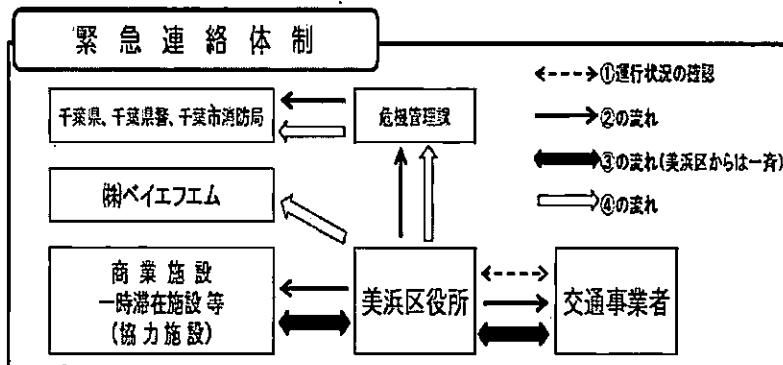
5

事前説明の様子



6

通信訓練



この緊急連絡体制に基づき、発災時を想定してメール・電話・無線・FAXによる通信確認を実施

7

利用者保護訓練の様子

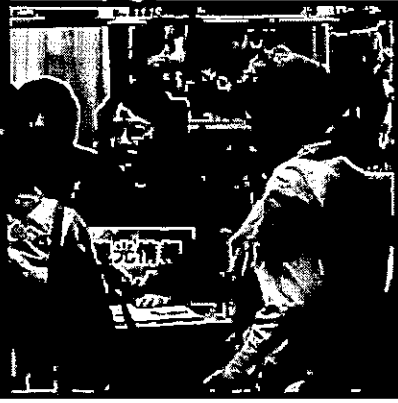


8

情報提供訓練の様子



千葉市観光情報センターで、外国人へ、英語での情報提供の様子



通信訓練でのやりとりによる、一時滞在施設の開設状況・JR・バスの運行状況を、駅利用者に分かるよう壁に掲示

幕張メッセへの誘導訓練の様子



10

幕張メッセでの受入訓練の様子



11

意見交換会・アンケートでのご意見

区分	いただいたご意見
良い点	<ul style="list-style-type: none"> ◎幕張メッセの受入訓練で、要所に受付スタッフが立ち、会場について案内があった。災害時は混乱しているので案内があるだけで安心すると思う ◎震災発生時の自分の施設での対応を考える、いいきっかけになった
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ▲通信訓練でメールの到達がスムーズに出来なかった ▲メール以外での連絡方法の検討が必要と感じた ▲聴覚障害者に対して声掛けをする案内があった ▲障害者ごとの、障害に対する理解を深めてほしい ▲駅での外国人へのアナウンスは、日本語以外に英語・中国語がありよかったが、早口だった ▲冬に災害が起きた場合や具合が悪くなった被災者に備え、毛布があるといい

12